



学校だより

学びの高嶺

校訓 感謝・努力・友愛

北九州市立高見中学校

校長 山本 浩三

(令和3年4月26日)

読書に夢中～本との出会いを楽しもう～

全校一斉 子ども読書の日 (4月23日 (金) 第1・2校時)

4月23日は、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高める「子ども読書の日」です。これは、「子どもの読書活動の推進に関する法律」で定められたものですが、その由来を調べてみますと、シェイクスピア(代表作『ロミオとジュリエット』など)とセルバンテス

(代表作『ドン・キホーテ』など)の命日である4月23日を、ユネスコが「世界・本と著作権の日」と宣言していることなどにちなんだものだそうです。本市においても、学校や公共図書館などで様々な取組が進められています。そこで本校では、生徒のみなさんが読書に親しんだあと、読みかけの本のページに挟む葉づくりを行いました。一人一人が工夫して制作したオリジナルの葉は、学級ごとに図書館横の廊下に展示する予定です。心静かに読書続ける生徒たちの姿はとても素晴らしく、この取組をきっかけに、本との出会いをさらに広げていって欲しいと願っています。



全校一斉読書



オリジナル葉づくり

気持ちを新たに部活動がスタート～心の成長につながる豊かな体験に～

令和3年度 部活動発足会 (4月23日 (金) 放課後)

生徒会体育委員長・副委員長の進行で、全校放送による部活動発足会を実施しました。1年生も入部し、新たな体制での高見中部活動のスタートです。感染症対策が続く中、子どもたちの健康と安心・安全を第一に考えた活動や大会等への参加となりますが、心の成長につながる豊かな体験の機会となることを願っています。保護者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

感染症拡大防止のため予定していました保護者会は中止とさせていただきました。急のお知らせとなりご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げます。そこで、部活動発足会で子どもたちにお話したことを以下に掲載いたします。なお、部活動ごとの保護者会の実施の有無については、各顧問から後日お知らせいたします。今後もよろしくお願いいたします。

放送室から発足会を進行

1年生部員を迎え、令和3年度、高見中学校部活動がスタートします。今日は、部活動生一人一人が、部活動への思いを新たにすることの大切な節目の日です。この後、部活動の意義・目的や、基本的な決まり事などを部活動担当の先生からお話があります。また、保健室の先生から感染症拡大防止の留意点、顧問の先生から各部の今後の活動方針等のお話があります。新たな気持ちで、これからの部活動に、決意をもって臨んでください。



振り返って、昨年は感染症拡大防止のため、中体連・中文連等の各種大会やコンクール等が中止や規模縮小となりました。保護者や先生の応援も自粛要請があり、例年通りにはできませんでした。しかし、顧問の先生方は、頑張っていて活動が続いている皆さんのため、部活動に入部してよかったと思えるよう、様々な制約があるなか、感染対策を工夫徹底しながら部活動ができる環境をつくってきました。今後、さらに厳しい状況になるかもしれません。感染拡大を防ぎ、活動が続けられるかどうかは、活動しているあなた自身自身の意識と、思いやりのある行動にかかっています。マスク、手指消毒、ソーシャルディスタンスなどを徹底しながら、引き続き各部での日々の活動を充実させ、部員同士や顧問の先生との絆を深めてください。特に、3年生のみなさんは部活動を最後までやり切り、引退後は自己の進路に向けて気持ちを切り替え、卒業後も、高校などの新たなステージで様々なことにチャレンジしてください。1・2年生の皆さんは、そういった思いをもって活動する先輩の姿をしっかりと目に焼き付けてほしいと思っています。

おわりに、顧問の先生や、保護者の方などの支えがあってこそ、部活動ができるということを絶対に忘れず、感謝の気持ちをもって、3年生を中心に日々の部活動に頑張ってください。この部活動での体験が、君達の心の成長につながることを強く願っています。